

様式第二号の十四(第八条の十七の三関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成 30 年 6 月 22 日

秋田県知事
佐竹 敬久 殿

提出者
住 所 秋田県にかほ市平沢字井戸尻81
氏 名 秋田化学工業株式会社
代表取締役 丹野 恭行
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0184-37-3166

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、平成29年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	秋田化学工業株式会社
事業場の所在地	秋田県にかほ市平沢字井戸尻81
事業の種類	電気めっき業(2464)、その他の表面処理業(2469)
特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間	平成29年4月1日から平成30年3月31日

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	348.5 t	全 処 理 委 託 量	40 t
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	40 t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	0 t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	308.5 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t

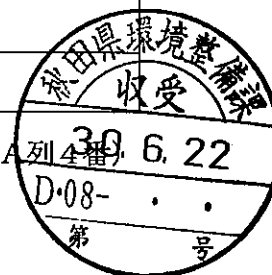
電子情報処理組織の使用に関する事項

特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	前々年度	0 t
	前年度	0 t

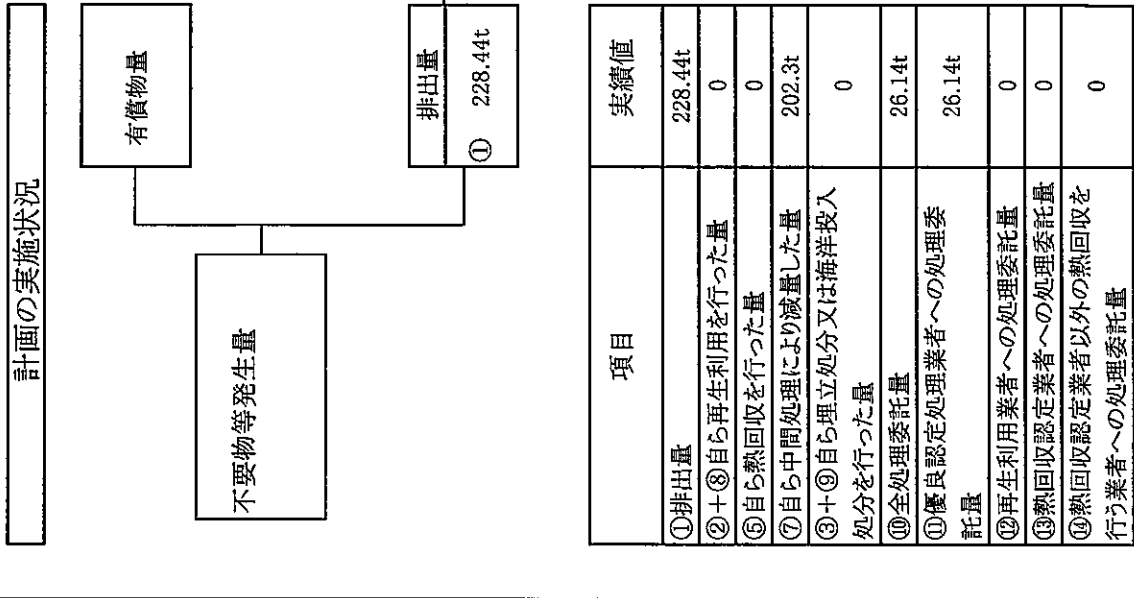
(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組)
特になし

※事務処理欄

(日本工業規格 A列4番) 30.6.22



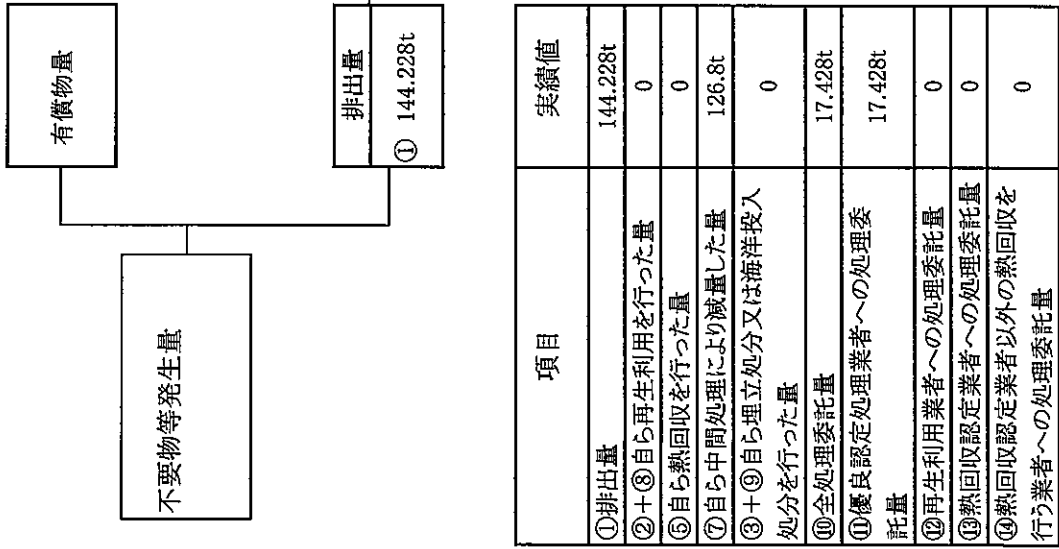
計画の実施状況 (特別管理産業廃棄物の種類：強酸)



項目	実績値
①排出量	228.44t
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑥自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	202.3t
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	26.14t
⑩優良認定処理業者への処理委託量	26.14t
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

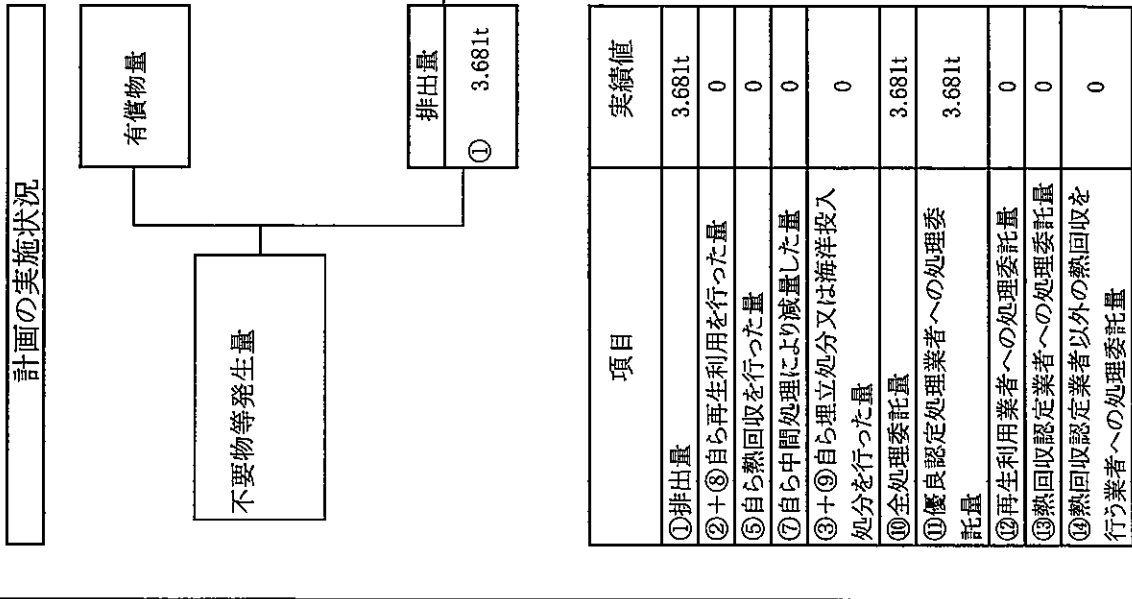
(特別管理産業廃棄物の種類：強アルカリ)



自ら直接再生利用した量 ② 0	自ら中間処理した量 ④ 126.8t	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥ 0	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑧ 0	⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 0
自ら直接埋立処分した量 ③ 0	自ら中間処理した後の残さ量 ④ 126.8t	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥ 0	自ら中間処理した後 又は 海洋投入処分した量 ⑨ 0	⑩のうち熱回収委託業者への処理委託量 ⑬ 0
	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0		直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 17.428t	⑩のうち熱回収委託業者以外の処理委託量 ⑭ 0
			⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪ 17.428t	

項目	実績値
①排出量	144.228t
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	126.8t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	17.428t
⑩優良認定処理業者への処理委託量	17.428t
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収委託業者への処理委託量	0
⑭熱回収委託業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

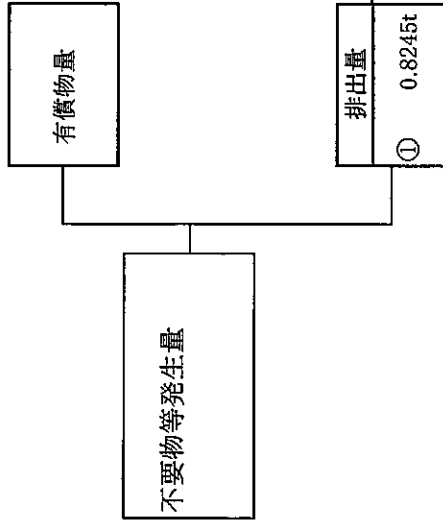
計画の実施状況 (特別管理産業廃棄物の種類 : 強アルカリ 有害)



項目	実績値
①排出量	3.681t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	3.681t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	3.681t
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類：引火性廃油)



項目	実績値
①排出量	0.8245t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.8245t
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0.8245t
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら中間処理した後の再生利用した量	⑧	0
-------------------	---	---

自ら直接埋立処分した量	③	0
-------------	---	---

自ら中間処理した量	④	0
-----------	---	---

自ら中間処理した後の残さ量	⑥	0
---------------	---	---

自ら中間処理により減量した量	⑦	0
----------------	---	---

自ら中間処理した後は埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨	0
---------------------------	---	---

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩	0.8245t
---------------------	---	---------

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪	0.8245t
---------------------	---	---------

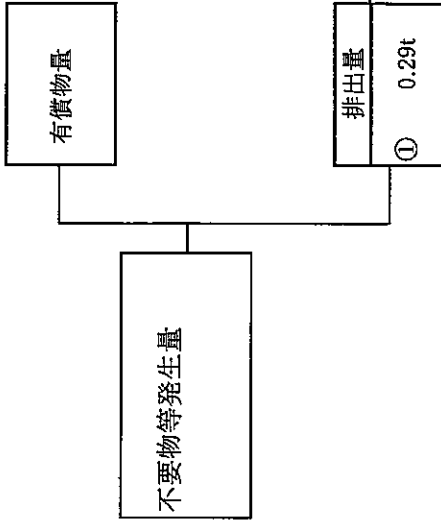
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫	0
-------------------	---	---

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬	0
--------------------	---	---

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収会社への処理委託量	⑭	0
----------------------------	---	---

(特別管理産業廃棄物の種類：強酸 有害)

計画の実施状況



自ら直接再生利用した量	②
0	

自ら直接埋立処分した量	③
0	

自ら中間処理した量	④
0	

④のうち熱回収を行った量	⑤
0	

自ら中間処理した後再生利用した量	⑧
0	

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨
0	

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩
0.29t	

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪
0.29t	

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫
0	

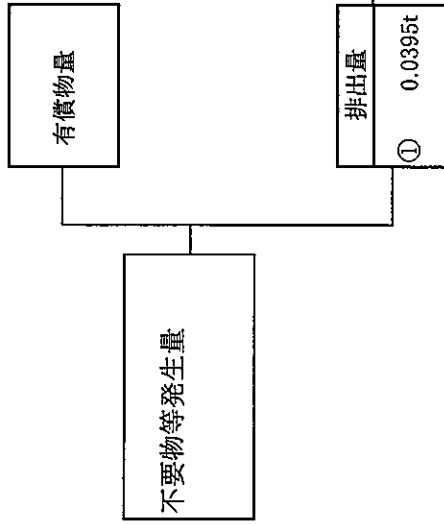
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬
0	

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収会社への処理委託量	⑭
0	

項目	実績値
①排出量	0.29t
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.29t
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0.29t
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(特別管理産業廃棄物の種類：汚泥 有害)

計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	0.0395t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.0395t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0395t
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の特別管理産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた特別管理産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 特別管理産業廃棄物の種類が2以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前々年度及び前年度における特別管理産業廃棄物の排出量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）並びに電子情報処理組織使用義務者にあつては前年度に実施した電子情報処理組織の使用に関する取組（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当したときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。
- 8 ※欄は記入しないこと。

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書(別紙)

単位:t

区分	廃棄物の種類	本年度の目標		本年度(～30年3月)の実績							⑧最終処分量		
		特別管理産業廃棄物発生量の目標	特別管理産業廃棄物発生量	①特別管理産業廃棄物発生量	②自己直接再生利用量	③自己直接埋立処分量	④自己中間処理量	⑤自己中間処理後残存量(汚泥率3.54%)	⑥自己中間処理後再生利用量	⑦自己中間処理後自己埋立処分又は海洋投入量	再生	本年最終処分量	
強アルカリ	廃アルカリ(社内処理)	88.50	126.80	126.80									
強酸	塩酸、王水他(社内処理)	79.60	80.50	80.50									
強酸	廃クロム(社内処理)	140.40	121.80	121.80									
	社内処理量計	308.50	329.10	329.10									
強酸	黒クロムート廃液	1.90	1.91	1.91									1.91
強酸	化研廃液、硝酸廃液	15.00	19.78	19.78									19.78
強酸	3価クロムート廃液	1.90	3.84	3.84									3.84
強酸	3価クロムめっき廃液	0.90	0.00	0.00									0.00
強酸	ニオブラック	0.00	0.61	0.61									0.61
強酸	廃薬品	0.00	0.0003	0.0003									0.0003
強酸【有害】	6価クロムめっき廃液	0.00	0.29	0.29									0.29
汚泥【有害】	クロムめっき残渣	0.00	0.0395	0.0395									0.0395
強アルカリ	Ni剥離廃液(治具用76リ)	0.10	1.14	1.14									1.14
強アルカリ	7Mn(ト-廃76リ)(エタング液)	15.10	16.23	16.23									16.23
強アルカリ	亜鉛めっき廃液	1.30	0.00	0.00									0.00
強アルカリ	黒染め	0.00	0.058	0.058									0.058
強アルカリ【有害】	亜鉛めっき液	0.00	0.02	0.02									0.02
強アルカリ【有害】	廃76リ	0.80	0.881	0.881									0.881
強アルカリ【有害】	Aの無電解Ni置換剤廃液(7リ)	2.20	2.78	2.78									2.78
引火性廃油	防錆油	0.80	0.60	0.60									0.60
引火性廃油	廃薬品	0.00	0.0145	0.0145									0.0145
引火性廃油	防錆油(クロム含有)	0.00	0.21	0.21									0.21
	計	348.50	377.50	377.50									48.4033

(区分)	(内訳)
強酸	26.1403
強アルカリ	17.4280
強アルカリ【有害】	3.6810
引火性廃油	0.8245
強酸【有害】	0.2900
汚泥【有害】	0.0395
合計	48.4033

H29年4月～H30年3月の実績

(①-④)

(t)